

アジア人財資金構想

日本型ものづくりを体得した工学系留学生育成プログラム

この3年、広島大学・工学研究科は大学院教育国際化の一環として、アジアからの留学生に対する日本型ものづくりを体得させるためのプログラムを実施してきた。本プログラムでは、従来の専門教育だけではなく、日本型ものづくりの理解を深め、将来日本企業における重要な人財となるための教育を行ってきた。

本シンポジウムにおいてこれらの教育の成果を報告し問題点を明らかにする。

日時： 2012年2月15日（水）

場所： 広島大学工学研究科大会議室

13:30 - 13:35 挨拶・・・工学研究科長 吉田総仁

13:35 - 13:40 来賓挨拶・・・中国経済産業局 地域経済部長・・・藤岡幸男氏

13:40 - 15:10 「日本型ものづくりを体得した工学系留学生育成プログラムの成果と課題」

13:40 - 14:10 「日本型ものづくりを体得した工学系留学生育成プログラムの概要」

広島大学・・・山根八洲男 理事・副学長

14:10 - 14:40 「企業の望むグローバル人財」

株式会社サタケ・・・保坂幸男相談役

14:40 - 14:55 「学生の経験した当プログラム－卒業生の声」

卒業生 アーナンド・ナンビア氏（株シギヤ精機製作所勤務）

14:55 - 15:10 「学生の経験した当プログラム－在校生の声」

在学生 李澤征氏（工学研究科博士課程前期課程在籍）

[15:10-15:30] 休憩

15:30 - 16:30 「日本型ものづくりを体得した工学系留学生育成プログラムの更なる発展に向けて」

株式会社サタケ 相談役 保坂幸男氏

株式会社シギヤ精機製作所 取締役 山本優氏

卒業生 アーナンド・ナンビア氏（株式会社シギヤ精機製作所勤務）

広島県商工労働局海外ビジネス課 課長 松原高己氏

広島大学理事・副学長 山根八洲男

広島大学教授 高橋勝彦

広島大学特任助教 西山敦士

モデレーター 広島大学教授 濱田邦裕

17:00-17:10 閉会・・・広島県商工労働局 海外ビジネス課課長 松原高己氏

総合司会 広島大学特任教授 高品徹